

令和元年度 一関清明支援学校「公開講座」報告

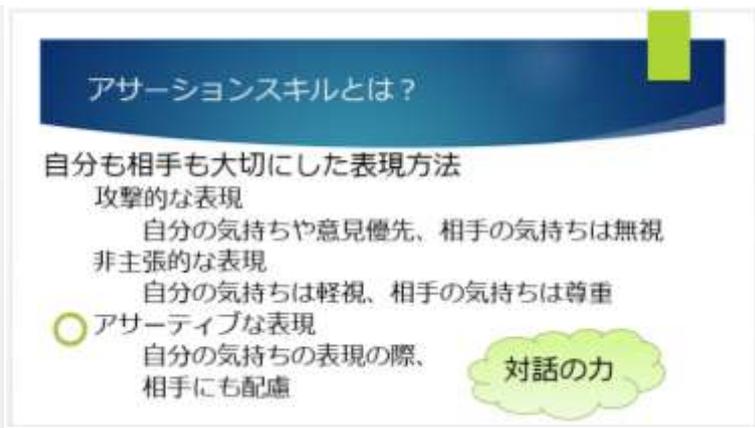
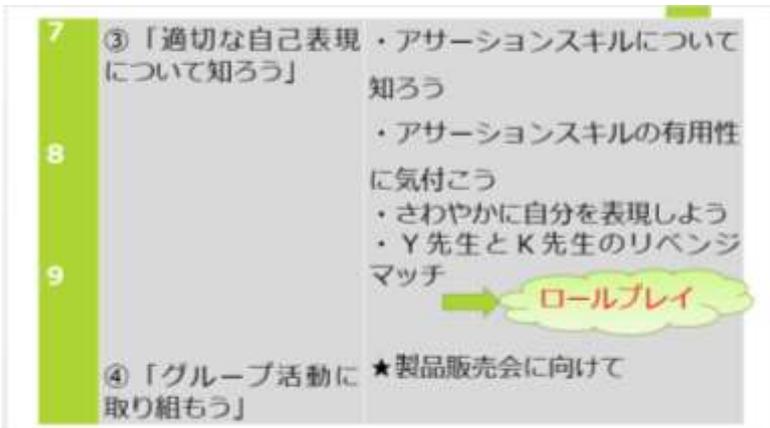
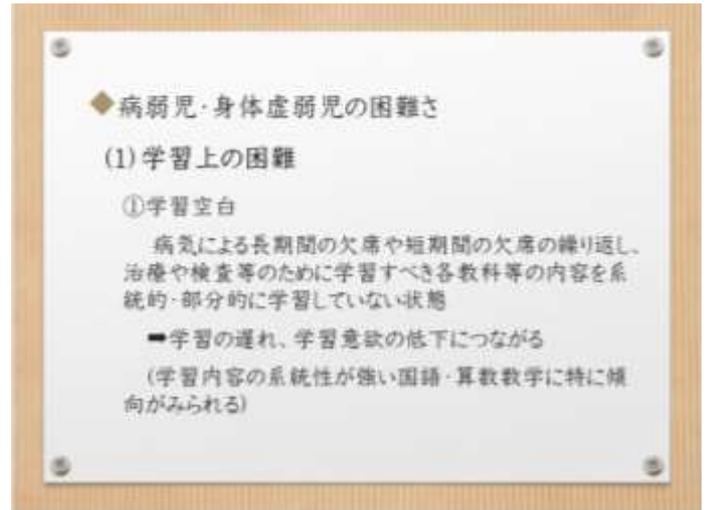
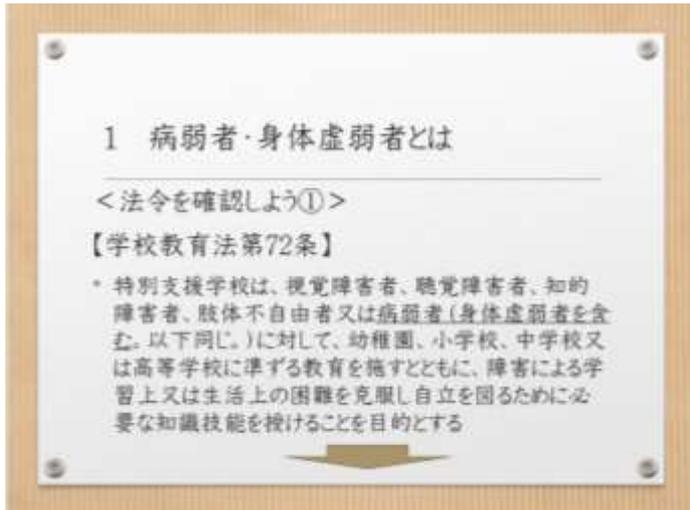
令和元年度一関清明支援学校「公開講座」の第2回目を1月8日（水）に本校舎で行いました。外部から11名、本校職員25名、計36名の参加でした。

当日は、「病弱・身体虚弱児への支援」、「キャリア教育の視点を踏まえた総合的な進路支援のあり方について」の2つの講義を本校職員が講師となり行われました。1つめの講義の中では学校教育法で定められた特別支援学校の確認や特別支援学校の教育課程ならびに本校の教育課程の説明や病弱児・身体虚弱児の学習上・生活上の困難さに対してどのように対応していくのかについて詳しく講義がなされました。

2つめの講義では本校高等部の病弱・肢体不自由通常学級のキャリア教育を踏まえた進路支援について、アサーショントレーニングを取り入れた自立活動の授業の様子をビデオで紹介し、高等部で設定したキャリア教育目標の自立活動、総合的な学習の時間、学校設定科目での成果と課題について講義がなされました。

参加者からは、本校の教育課程についてどのように運用されているかという具体的な質問やアサーショントレーニングの具体的なやり方はどのようなものがあるかといった質問が出されました。

【－配付資料より－】



<アンケートから> (たくさんいただきましたが、その中から一部掲載します。)

- ・病弱・身体虚弱児に関して、話を聞く機会があまりなかったので、今回の講義は良い時間だった。概要的な話は知識として学ぶことができた。進路支援を進める上できめ細かい支援がされていることがわかった。小学校の特別支援学級でも将来の進路について考えながら進めていきたい。
- ・法的根拠から、そして抱える困難さとそれに向けての対応と、丁寧に説明していただきありがたかった。発表講師の説明の他に、周りの先生方の補足等があり、とても分かりやすくありがたかった。小・中関連の機関との細やかな連携の必要性を強く感じた。
- ・アサーションスキルについて、スライド資料が分かりやすかった。VTRでさらに理解が深まった。”授業の前にルールを決めること” 授業展開を統一させて安心させる”ということを取り入れたいと思った。分かりやすく、勉強になった。

*内容を詳しくご覧になりたい方は、本校にお問い合わせ下さい。

TEL 0191-33-1600

担当： 中学部・教諭 本館 伸太郎
高等部・教諭 菊池 陽子